

佐賀県県民協働課長 様

住 所	佐賀市兵庫町大字藤木1284番地14
団 体 名	特定非営利活動法人 ひとり親ICT就業支援センター
代表者職・氏名	理事 宮地 大治
電話番号	0952-32-0221

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和4年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人
ひとり親ICT就業支援センター

1 事業実施期間 令和 4年 4月 1日から 令和 4年 6月 30日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

- ・このコラムの掲載をひとり親の方へ委託する事で、ひとり親の方の収益となっている。
- ・このコラムを多くの方へ見ていただく事で、ひとり親の方の苦労など実態について、多くの方へ認知していただけた。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
①SNS（フェースブック・インスタグラム）配信事業	ひとり親の方が、期間中、毎日、日々の生活や実情について、コラムと写真・イラストを当NPOへ提供する。当NPOは、取り纏め・内容確認・編集作業を行ない、SNS（フェースブック・インスタグラム）へ投稿する	(A) 令和4年4月～令和4年6月 (B) 在宅 (C) 4人	(D) ひとり親 (E) 4人	200
②		(A) (B) (C)	(D) (E)	

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所	事業費の支出金額 (単位：千円)
①SNS（フェースブック・インスタグラム）配信事業	ひとり親の方が、期間中、毎日、日々の生活や実情について、コラムと写真・イラストを当NPOへ提供する。当NPOは、取り纏め・内容確認・編集作業を行ない、SNS（フェースブック・インスタグラム）へ投稿する	(A) 令和5年7月 (B) 在宅	64

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	50,000	第1回交付:50,000円
	前年度繰越金	432,591	
	収入計	482,591	
支 出	○事業名 フェイスブック配信		
	謝金	200,200	フェイスブック更新費用
	一般管理費	45,500	業務遂行のための運営管理
	旅費		
	印刷製本費		
	消耗品費		
	使用料・賃借料		
	返礼品等の調達に係る費用	160,680	品代+振込手数料
	返礼品等の送付に係る費用	11,258	
	ふるさと納税の広報に係る費用		
	ふるさと納税の事務に係る費用		
	次年度繰越金	64,953	
支出計	482,591		

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。